

文化



沈黙に... 沖繩戦闘き取り47年

石原 昌家

国民を「誘導」

日本の有権者は、1970年代「国民総動員法」制定(基ネット)一本を成立させなかった。それから30年後の有権者は日本の針路を左右する数々の重要法案を自民党の小淵恵三内閣の「あつこ」の間隙に成立を許した。日本の国の姿が大転換されつつあるとき、国民は国会審議にこれほどの関心を向けていたのだろうか。



県への決議書採択 内容変更の公開要求

平和祈念資料館でシンポジウム... 県への決議書採択 内容変更の公開要求... 平和祈念資料館の発行内容... 平和祈念資料館の発行内容... 平和祈念資料館の発行内容...

改ざんは証言の抹殺

沖繩戦体験者「事実継承」訴え

「この程度の政治です」と... 改ざんは証言の抹殺... 沖繩戦体験者「事実継承」訴え... シンポジウムは、第一部... 取材の発端をつくった沖繩... 戦一ファイトの会、油屋平... 和ネットワーク、歴史史教... 育協議会が再び行動を起... した。「沖繩戦の真実を... か」と問うた。「この井戸... どう語り伝えるか、新野中... 和祈念資料館問題緊急シ... ンポジウムを9月18日午後... 那覇市の八公荘で開催し... た。人々の関心の的とな... った。シンポジウムは、そ... の記事を、平和祈念資料館... 編集「日曜」に載せた。...

求めた「歴史により」とい... 11月1日、40年間戦身... 験の語り部を務め、99歳の... 生涯を閉じた安部聖江さん... 『今回の問題に共通する流... れは以前からあった』と話... した。

会場包む目撃証言... 平和祈念資料館... 平和祈念資料館... 平和祈念資料館...